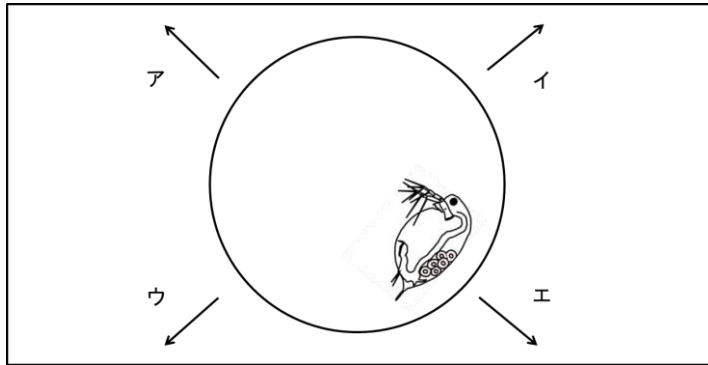


- (5) けんび鏡をのぞくと、下図のように小さな生物がはしの方に見えました。見えているものを中央に動かしたいときはプレパラートをア～エのどの方向に動かすとよいでしょう。



答【 】

- (6) 接眼^{せつがん}レンズ 10 倍で観察すると、実際の大きさの 300 倍に見えました。このとき対物レンズの倍率はいくらになりますか。

答【 倍】

2 小さなものを調べる〔虫めがね（ルーペ）の使い方〕

虫めがね（ルーペ）を使って、下の図のようにこん虫をくわしく観察しています。この場合の虫めがね（ルーペ）の使い方として正しいのは①、②のどちらですか。



① 虫めがね（ルーペ）を前後に動かし、はっきり見えるところで止める。

② 虫めがね（ルーペ）を目に近づけ、観察するものを前後に動かし、はっきり見えるところで止める。

答【 】

2 水溶液の性質を調べる。〔BTB溶液の使い方〕

【実験2】

5種類の水溶液A～Eがあり、それぞれ酢、水、せっけん水、さとう水、アンモニア水のいずれかです。A～Eを見分けるために、BTB溶液を使って水溶液の性質を調べました。

(1) BTB溶液は使用する前は何色が答えましょう。

答【 緑色 】

(2) BTB溶液を水溶液に加えて色を観察すると下の表のようになりました。

①～③にあてはまる色を答えましょう。

水溶液	BTB溶液の色
酢	①
水	緑
せっけん水	青
さとう水	②
アンモニア水	③

答 ①【 黄 】 ②【 緑 】 ③【 青 】

(3) 水溶液は、BTB溶液の色によってリトマス紙のように、酸性・中性・アルカリ性の3つに分けることができます。今回使用した5つの水溶液を仲間分けしましょう。

答 酢 【 酸 性 】
水 【 中 性 】
せっけん水 【 アルカリ 性 】
さとう水 【 中 性 】
アンモニア水 【 アルカリ 性 】

実験器具の使い方（２）－②

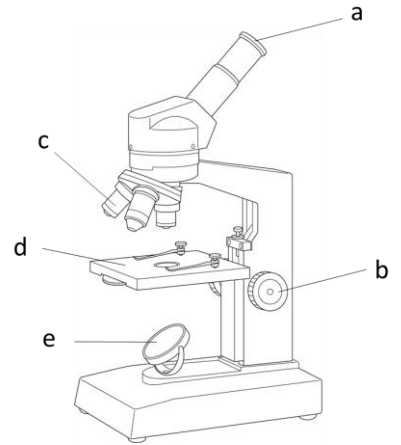
名前【 】

1 小さなものを調べる。〔けんび鏡の使い方〕

ミジンコを観察するために、けんび鏡を①～③のように操作をしました。

[操作]

- ① 接眼レンズをのぞきながら、明るさを調節した。
- ② 観察するものをステージに置いて、クリップで留めた。
- ③ 接眼レンズをのぞきながら、ピントを合わせた。



(1) ミジンコをステージの上に置いて観察を始めましたが、暗くてうまく観察ができませんでした。

明るくするために操作するけんび鏡の部分を何といいますか。右のけんび鏡の図から記号を選んでその名前を答えましょう。

答 記号【 e 】 名前【 はんしゃ鏡 】

(2) 観察を始めるときに使う対物レンズは、倍率が、5倍・10倍・30倍のどれを使ったらいいですか。

答【 5 倍 】

(3) 次の文の①、②に入る言葉を書きましょう。

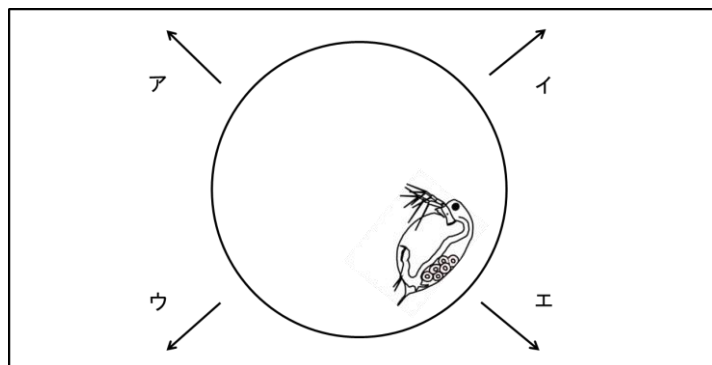
ピントを合わせるために、横から見ながら対物レンズとプレパラートの距離をできるだけ（ ① ）。接眼レンズをのぞき込みながら対物レンズとプレパラートの間を（ ② ）、ピントを合わせる。

答 ①【 近づける 】 ②【 離して 】

(4) (3)のようなピントの合わせ方をするのはどうしてですか。理由を書きましょう。

答 対物レンズがプレパラートに当たって、カバーガラスが割れるのを防ぐため。

- (5) けんび鏡をのぞくと、下図のように小さな生物がはしの方に見えました。見えているものを中央に動かしたいときはプレパラートをア～エのどの方向に動かすとよいでしょう。



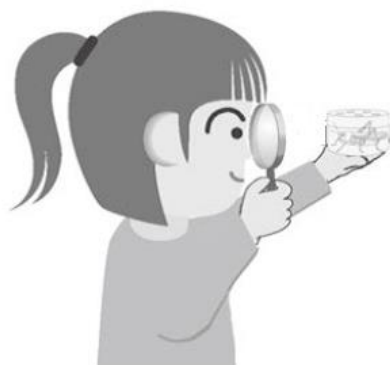
答【 エ 】

- (6) 接眼レンズ^{せつがん} 10 倍で観察すると、実際の大きさの 300 倍に見えました。このとき対物レンズの倍率はいくらになりますか。

答【 30 倍 】

2 小さなものを調べる〔虫めがね（ルーペ）の使い方〕

虫めがね（ルーペ）を使って、下の図のようにこん虫をくわしく観察しています。この場合の虫めがね（ルーペ）の使い方として正しいのは①、②のどちらですか。



① 虫めがね（ルーペ）を前後に動かし、はっきり見えるところで止める。

② 虫めがね（ルーペ）を目に近づけ、観察するものを前後に動かし、はっきり見えるところで止める。

答【 ② 】